

## 平成23年度 学校評価表(案)

## 益田市立美都中学校

領域	中期目標	短期目標	達成のための方策	評価規準	指標
1. 学力の向上	学力の向上と基礎・基本の定着を図る。	①生徒一人一人の学習課題解決を図るため、学習指導の工夫改善を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学びあい学習の推進</li> <li>・全員年1回の授業公開実施</li> <li>・授業研究の工夫</li> <li>・学力調査・QU調査の分析</li> </ul>	・分からないときに友達に「教えて」と、ほとんどの生徒が聞くことができる。	・「分からないときに『教えて』と聞くことができた」と回答する生徒が85%以上
		②各教科の基礎的・基本的知識や技術の確実な習得を図り、学びの保証づくりを行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土曜補習の実施(年10回)</li> <li>・家庭学習の手引きの作成</li> <li>・自学ノートの取り組みとチェックの工夫</li> <li>・定期テスト前の指導(計画表、自主学習)</li> <li>・基礎テストの実施と事前・事後指導</li> </ul>	・ほとんどの生徒が1日1ページ以上のペースで自学ノートに取り組む。	・1日1ページ以上自学ノートに取り組む生徒80%以上
2. 人権教育	互いに認め合う支持的風土の醸成を図る。	①生徒の主体的な取り組みにより、互いに認め合う集団づくりを行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒会による給食時のマナー向上の取り組み</li> <li>・給食憲法の周知活動の徹底</li> <li>・友達の良いところを見つける活動の実施</li> <li>・小中学校合同による人権アンケートの実施</li> </ul>	・ほとんどの生徒が給食時に、無理矢理料理をもらったり大騒ぎをしたりするなど、周囲を不快にさせる行動をとらないようになる。	・給食時のマナーが不快ではないと思う生徒95%以上
3. 生徒指導	基本的な生活習慣の定着を図る。	①キャリア教育の視点から、時と場に応じた服装の定着を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活委員会による服装点検の実施(毎週)</li> <li>・季節に合わせた正しい服装を提示する</li> </ul>	・ほとんどの生徒が、身だしなみのことで教職員・生徒会から注意を受けない。	・身だしなみのことで教職員・生徒会から注意を受けない生徒80%以上
		②健やかな体づくりのための健全な生活習慣確立を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活リズム調査の実施と分析</li> <li>・外部講師による指導の機会設定</li> <li>・睡眠の重要性についての指導</li> </ul>	・ほとんどの生徒が7時間程度の睡眠時間を確保できる。	・生活リズム調査で、毎日6時間30分以上の睡眠時間が確保できた生徒が80%以上
4. 食育指導	健全な食生活を実践する力を育む。	①弁当づくりを通して食への関心と感謝の気持ちを育む。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「弁当の日」の実施(年10回)</li> <li>・食卓を豊かにする陶芸作品づくり</li> <li>・「弁当の日」の標語作成と啓発活動</li> <li>・味覚授業の実施</li> </ul>	・弁当の日に、多くの生徒が自分で献立を考えて弁当を作り、片付けまでできる。	・弁当の日に自分で献立を考えて作り、かつ片付けまでできた生徒が60%以上